

雫石町コミュニティ・スクール通信

雫石町教育委員会 令和6年 10月発行

雫石小学校 創立150周年記念

地域みなさんと航空写真撮影

今年創立150周年を迎える雫石小学校は、様々な記念行事を行っています。

9月26日(木)、雫石小学校の校庭で航空写真撮影会を行いました。同日行われた文化芸術鑑賞くろさわひろゆき さんげん「黒澤博之と三弦アンサンブル公演」と合わせ、保護者や地域にも呼びかけ、約50名の方が参加しました。全校児童は雫石小学校の「校章」、地域の方と職員は「150」を人文字で作りました。



上空からドローンで撮影。完成が楽しみです！

雫石小学校 地域貢献活動

お世話になっている地域に感謝をこめて地域清掃

9月18日(水)、雫石小全校児童は地域清掃を行いました。保護者や地域の方にも呼びかけ、スクールガードの方等21名が見守りを兼ねて参加しました。この活動は雫石小学校の環境教育・ボランティア教育として行われてきた活動で、新型コロナウイルス感染症により出来なかった期間を経て5年ぶりの開催となりました。

学年ごとによしゅれ通り、駅前、アルペン公園など、割り当てられたルートでの清掃に出発し、道端や公共施設、駐車場、神社などのゴミを拾いながら歩きました。参加したボランティアの方たちは一生懸命ゴミを拾う児童の様子に目を細め、児童からの無邪気な質問に笑顔で対応していました。



地域の方に喜んでもらいたい！
交流しながら清掃する4年生



こんなゴミが
あったよ！



野菜の苗を購入した大定商店
さんに「野菜美味しくできた
よー」と報告する2年生



うぐいすの郷デイサービス敬老会 ～まごころ通う交流会～

9月9日(月)、御所小3,4年生年生29名は、うぐいすの郷デイサービスの敬老会に参加し交流を行いました。1学期には1,2年生が日赤鷺鳴荘^{にっせきおうめいそう}、5年生は御所保育園に出向き交流しました。御所小と地域の施設との交流はコロナ感染症の影響で実施できない期間もありましたが、昨年から再開しています。

デイサービスの方々に温かく迎えられた児童は「よしゃれ」と合唱を披露し、利用者さんたちは手拍子で応えました。利用者さん一人一人と自己紹介し合ったり、好きな食べ物やスポーツを教え合ったり、体の痛いところをさすってあげたりしました。児童は、目線を合わせ、しっかり声が届くように大きい声で語りかけ、利用者さんたちは笑顔で応えていました。

4年生担任の外館教諭^{とだて}は「児童にはこの交流を通じて、お年寄りについて新たな気づきや、相手のことを考えられる力をつけて欲しい」と話していました。うぐいすの郷の鷺見^{すみ}さんは「児童にお年寄りと接する仕事の楽しさを知って欲しい。利用者さんたちの今日の笑顔は、私たちじゃ引き出せない。子どもたちだからですよ！」とこの交流の意義を伝えてくれました。



児童の「よしゃれ」
に思わず涙ぐむ方も

とっても、上手だよ！
ありがとう！



おじいさんは何のスポーツをしてましたか？

西山小学校 5年生 学校支援活動

ミシン学習ボランティア ～「自分でできると嬉しい！」を応援！～

西山小学校5年生21名は、家庭科ミシン学習でランチョンマットを制作しました。町内にミシンボランティアを呼びかけ、9月19日(木)から3回に渡り、3名の方がサポートに入りました。5年担任平山教諭^{ひらやま}が手順の指示をだし、児童は8台のミシンでそれぞれ作業します。近くにボランティアさんがいてくれることで、児童は緊張感を持ちつつ、安心して作業を進めることができました。初めてミシンボランティアに入った横手タイ子さんは「自分の孫のように可愛い」とご自身も楽しみながら児童をサポートしました。



ミシンボランティアの横手タイ子さん、高橋安子さん、佐藤紀子さん